

アスタキサンチン(AstaZine®)摂取により VDT 作業後の 視力を維持する作用を確認

この度、当社製品「AstaZine®」を用いてヒト臨床試験を実施した結果、40歳以上の被験者において VDT 作業負荷後の視力がプラセボ摂取群と比較して維持されることを確認致しました。

食品素材の単独成分摂取によりプラセボ群と比較して視力が改善したという過去の報告事例がないことから、今回の成果は特筆すべき結果であります。

なお、本試験は眼の疲れを感じやすい健常な日本人成人男女を対象とした試験となっており、結果は国際学術誌『Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition』に掲載されました。

Effects of diet containing astaxanthin on visual function in healthy individuals: a randomized, double-blind, placebo-controlled, parallel study

Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition (JCBN) [Advance online publication]

<https://doi.org/10.3164/jcbrn.22-65>

Impact Factor (Web of Science): 3.114

今後も弊社は、高機能・高品質の素材開発を進め、より価値の高い機能性素材を提供し続けて参ります。

試験概要

- ・対象者：日常的に VDT 作業を行う眼の疲れを感じやすい健常な日本人成人男女
- ・試験デザイン：ランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験
- ・摂取方法：弊社製品「AstaZine®」9 mg(アスタキサンチンとして)含有したカプセルを試験食群、含有しないカプセルをプラセボ群として摂取
- ・測定項目：視力(裸眼及び矯正：logMAR 換算値)、実用視力、自覚症状アンケート
- ・摂取期間：6 週間

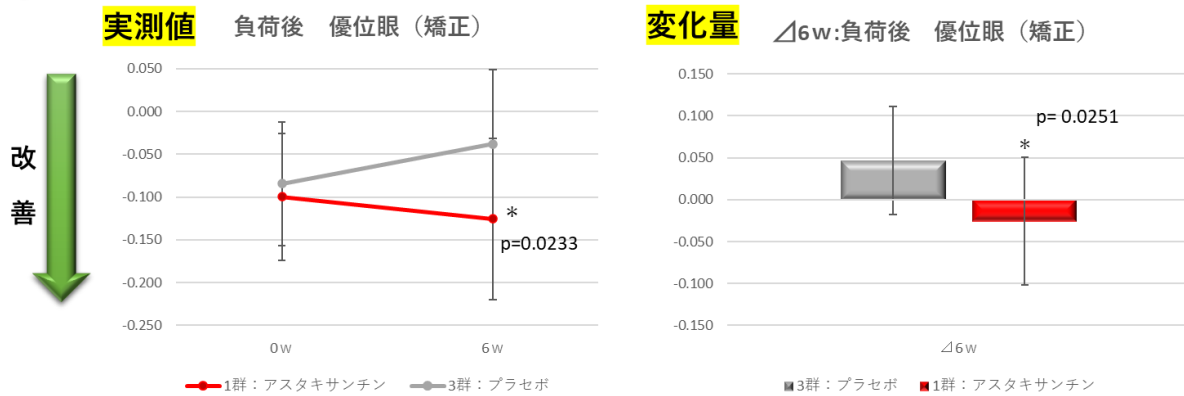
結果

弊社製品「AstaZine®」をアスタキサンチンとして一日 9 mg 含有したソフトカプセルを 6 週間継続して摂取した結果、40 歳以上の方の VDT 作業負荷後の優位眼（矯正視力）の視力がプラセボ摂取群と比較して有意に改善することが確認された。

図



視力 ※40歳以上



※論文より作図

以上